

第 8 回 Blue -T ピアノコンクール

参加要項

2019年7月7日(日)

- 主旨 ピアノソロの実力及び、演奏技術と個性、能力とモチベーションの向上を図る。
- 審査員 吉武優(審査委員長)、久保山菜摘、橋本健太郎
- 参加資格 不問。年齢、プロ・アマ・学生を問わず。
- 募集期間 2018年10月10日～2019年6月20日
- 申込方法 メールにて受付
- 参加定員 25 枠程度(一人1 枠～4 枠まで応募可能)
- 課題曲及び審査規定 ロマン派～近現代までの作品の中より選択する。
1 枠 5 分以上 15 分以内の楽曲を 1 曲演奏する。1 枠～4 枠まで参加可能。ソナタなど全楽章を演奏する事も可能。1 枠 1 楽章とする。15 分を超える楽曲は 2 枠として扱う。
4 枠まで可能。組曲については相談して下さい。楽曲のリピートは任意の上、最後まで演奏すること。
- 追記 ソナタ形式の 3 楽章の楽曲で単一楽章が 4 分以内で前後の楽章が 15 分以内の楽曲は 2 枠扱いで数える。
- 暗譜の有無は問わない。譜めくりが必要な場合は別途 3000 円にて申し受ける。
- 採点方法 審査員 3 名による採点。総合計 300 満点。点数及び講評は本人に通知。結果は演奏審査終了後に会場で発表。また審査結果はインターネット上に公開する。
- 表彰・誉賞 第 1 位～第 3 位までを入賞とする。入賞者には誉賞として表彰状及び記念品を授与する。
- 参加料 別紙参照
- キャンセル 申込後のキャンセルは 100%申し受ける。
- リハーサル 当日本番前に 5 分程度行う。
- 使用ピアノ Steinway B 型
- 会場 笹塚 Blue-T

詳細・問い合わせ、申し込み

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-61-8 ホテルブーゲンビリア 1 階
電話番号・FAX 03-3375-1474 メールアドレス blue.t@snow.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.blue-t.jp/>

□参加料

本番 参加料 1 枠 10,000 円 2 枠 18,000 円 3 枠 26,000 円 4 枠 34,000 円

□他経費

動画撮影及び画像撮影費用として 5000 円

表彰式・懇親会費用として 3000 円

(上記には懇親会の食事代、ドリンク代が含まれております。懇親会において各審査員より講評用紙と採点表を直接手渡ししながら講評をしていただきます。)

□課題曲

ロマン派～近現代の中より 1 曲 (1 楽章) 選択する。1 枠～4 枠まで可能。

ロマン派時代は音楽史では 1827 年のベートーヴェンの死から 1920 年頃までの約 100 年間を指しています。ロマン派音楽は、ロマン主義の精神によって古典派音楽を発展させていった 19 世紀のヨーロッパを中心とする音楽を指します。バロック音楽や古典派音楽は後世の人々によって名付けられたのですが、ロマン派音楽は、当時の音楽家みずから自分たちの主義を主張するため自主的にロマン派と名乗っていました。

近代音楽は、クラシック音楽史において、おおよそ 20 世紀初頭の頃から第一次世界大戦の終わり頃までの音楽を指しています。音楽的には 19 世紀全般を支配したロマン派音楽の主情主義が飽和状態になり、20 世紀的な感覚的表現へと移る過渡期の音楽になります。

近代音楽は、フランスのドビュッシーの始めた印象主義から出発します。印象主義の音楽は、印象派文学や印象派絵画と共通の地盤に立っており、主観を排して外界の印象や微妙な雰囲気感覚的に捉えています。

この時代の代表的作曲家としては、さまざまな近代的手法を考案したドイツのリヒャルト・シュトラウス、ロマン主義を完全に否定したオーストリアのシェーンベルク、ロシアのストラヴィンスキーやスクリャービン、ハンガリーのバルトーク、イタリアにおける声楽中心の傾向を打破したレスピーギ、チェコのヤナチェク、ポーランドのシマノフスキーがいます。

現代音楽は西洋クラシック音楽史では第一次世界大戦以降の音楽を指しています。ただし他の時代の西洋音楽史の区分のように、様式によって区分されたものではなく、現代音楽は調性をはじめとする従来の音楽様式を否定した前衛音楽としての形式を指しています。現代音楽にはクラシック以外のジャンルにも現代音楽と見なされるような、またそれに付随した音楽もありますが、ここではポップス、ジャズ、ロックなど現代の音楽全般を指す言葉とは区別しています。